



平成 29 年 6 月 20 日

各 位

会 社 名 シーシーエス株式会社  
代表者名 代表取締役社長 大西 浩之  
(コード: 6 6 6 9・東証 J A S D A Q)  
問合せ先 経営企画部 財務・企画課 四宮 皓之  
(TEL. 0 7 5 - 4 1 5 - 8 2 8 0)

## 通期業績予想の修正及び配当予想の修正に関するお知らせ

当社は、最近の業績の動向等を踏まえ、平成 29 年 2 月 10 日に公表した平成 29 年 12 月期通期業績予想及び配当予想を修正いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

### 記

#### 1. 業績予想の修正について

(1) 平成 29 年 12 月期通期 連結業績予想数値の修正 (平成 29 年 1 月 1 日～平成 29 年 12 月 31 日)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	親会社株主に 帰属する 当期純利益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
前回発表予想 (A)	百万円 8,100	百万円 930	百万円 910	百万円 620	円 銭 114.44
今回修正予想 (B)	8,250	1,230	1,210	810	149.51
増 減 額 (B - A)	150	300	300	190	
増 減 率 ( % )	1.9	32.3	33.0	30.6	
(参考) 前期連結実績 (平成 28 年 12 月期)	3,103	258	236	150	27.78

(注) 平成 28 年 12 月期は、決算期の変更 (7 月 31 日を 12 月 31 日) に伴い、平成 28 年 8 月 1 日から平成 28 年 12 月 31 日までの 5 ヶ月の変則決算となります。

#### (2) 修正の理由

売上高につきましては、当社グループの主たる事業分野である MV (マシンビジョン) 事業の国内での売上高が期初の計画を上回っており、受注も足元では好調に推移しております。

利益面につきましては、売上高の増加、期初に設定した為替レートの見直しなどにより、営業利益、経常利益、親会社株主に帰属する当期純利益ともに前回予想を上回る見込みとなりました。

また、今回の修正に、平成 29 年 5 月 26 日に公表しました「中国東莞合弁会社の出資持分譲渡による子会社の異動及び当該合弁会社に代わる子会社設立に関するお知らせ」に記載しております、合弁会社の出資持分譲渡による業績への影響を織り込んでおります。

(参考) 為替レートの想定

前回想定	100 円/ドル、110 円/ユーロ
今回想定	110 円/ドル、120 円/ユーロ

## 2. 配当予想の修正について

### (1) 修正の内容

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期 末	合 計
前 回 予 想 (平成29年2月10日発表)	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 —	円 銭 22.00	円 銭 22.00
今 回 修 正 予 想	—	—	—	30.00	30.00
当 期 実 績	—				
前 期 実 績 (平成28年12月期)	—	—	—	10.00	10.00

(注) 平成28年12月期は、決算期の変更（7月31日を12月31日）に伴い、平成28年8月1日から平成28年12月31日までの5ヶ月の変則決算となります。

### (2) 修正の理由

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つとして位置付け、事業活動によって得られた利益を、従業員への賞与、株主の皆様への配当、成長資金としての内部留保へ適正に配分することにより、資本効率を高め、持続的な成長と企業価値の向上を目指しております。配当につきましては、連結配当性向20～30%を目標とし、継続的かつ業績に応じた利益還元をしていく方針です。

この方針に基づき、平成29年12月期の配当金につきましては、上記の通期連結業績予想の修正を踏まえ、1株当たり8円増配し30円に修正いたします。

なお、本件につきましては、平成30年2月に開催する取締役会の決議をもって正式に決定する予定です。

(注) 上記の予想は、現時点における入手可能な情報に基づいて算出しておりますが、実際の業績は今後の様々な要因により予想とは異なる結果となる可能性があります。

以 上